

3 学年 理科 家庭学習のすすめ方

2020.5.7 理科担当

1. 準備するもの

- ◇ 教科書 『新版 理科の世界3』
- ◇ ノート 物理分野用（これまで使用していたノートの続きでも可）
- ◇ 筆記用具・定規（作図で必要）
- ◇ ワーク 『理科の自主学習』、別冊：理科の自主学習ノート
作図・計算トレーニング

2. 毎回の家庭学習の流れ

- ① 指定された範囲の教科書を読む。
太線で書かれた重要語句や、公式、法則などをチェックする。
- ② 例を参考に、大事なところをノートにまとめる。
＜ポイント＞
色づかいを工夫しよう（大事なところ、ポイントやヒント）
用語だけでなく、図や表を用いて整理しよう
⇒あとから書き込める、余白のあるノートづくりを心がけよう
- ③ 指定された範囲の問題演習を行う。
ワークの答えは、別冊の自主学習ノートに記入する
1回目：何も見ないで解く
2回目：教科書・ノートを見ながら解く
3回目：解答・解説を見ながら覚える
※ ○付け、間違い直しまで行うこと

3. 課題提出について

週末に、提出になっているプリントを仕上げる。
（実施するプリントを間違えないように！）
解答は添付されてないので、○付けは不要です。
（教科書やノートを見ながらやってよい）

⇒指定された日に確実に提出（必ず記名すること）

※ ノート・ワークは、学校再開後に回収する予定です。

4. 評価等について

- ① 提出課題であるプリントで、家庭学習での理解度を見ます。
- ② 再開後に、理解度テストを行い、達成状況を評価します。
- ③ ノート・ワークは、学校再開後に回収し、評価・評定の資料とします。

理科 休業中課題

第1週 (5月11日 ~ 5月15日)

回数	学習内容 (教科書ページ)	学習のポイント	ワーク等ページ
1	①(1)力のつり合い (p10~p11) ①(2)力の合成① (p12~p13)	つり合いの条件、一直線の合力の求め方を覚えよう	ワーク p2~p3
2	①(2)力の合成② (p14~p18)	合力の作図ができるようになるよう	ワーク p4~p5
3	①(3)力の分解 (p19~p21)	分力の作図ができるようになるよう	ワーク p6~p7
4	①力のはたらきのまとめ (p10~p21)	1週間の学習内容の理解を深めよう	ワーク p8~p9 作図トレーニング p2~p3
提出課題		作図プリント1枚 (教科書などを見ながらやってよい)	

第2週 (5月18日 ~ 5月22日)

回数	学習内容 (教科書ページ)	学習のポイント	ワーク等ページ
1	②(1)運動の速さと向き ① (p22~p24, p28)	速さの求め方を完璧にしよう 平均・瞬間の速さを理解しよう	ワーク p10 作図トレーニング p4
2	②(1)運動の速さと向き ② (p25~p27)	記録タイマーで測ったデータの処理方法を覚えよう	ワーク p11 作図トレーニング p5
3	②(2)力がはたらき続ける運動 ① (p29~p31)	実験3 の内容を理解しよう	ワーク p12
4	②(2)力がはたらき続ける運動 ② (p32~p34)	力の向きと運動の関係を理解しよう	ワーク p13
提出課題		計算プリント1枚 (教科書などを見ながらやってよい)	

第3週 (5月25日 ~ 5月29日)

回数	学習内容 (教科書ページ)	学習のポイント	ワーク等ページ
1	②(3)力が働かない運動 ① (p35~p36)	実験4 (等速直線運動) の内容を理解しよう	ワーク p14
2	②(3)力が働かない運動 ② (p37~p39)	慣性の法則を理解しよう	ワーク p15②③
3	②(4)力をおよぼし合う運動 (p40~p41)	作用・反作用の関係を理解しよう	ワーク p15④
4	②物体の運動のまとめ (p22~p41)	2週間分の学習内容の理解を深めよう	ワーク p16~p17
提出課題		まとめプリント1枚 (教科書などを見ながらやってよい)	

《運動とエネルギー》

□ カの けたさ

1-1 例 (はじめの2回分)

(1) カの けい合い

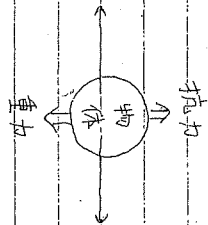
1つの物体にいくつかのカがけたさについてててて
物体の重かかない。

||

カがけい合っている

2カのけい合いの条件

- ① 2カの大さが等しい。
- ② 2カが一直線上になる。
- ③ 2カのがさけ反対向き。



※ Point

波線が大切

→色でかきとる

ポイント注意!!

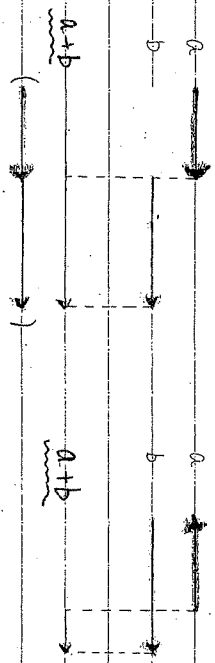
(2) カの合成

カ合成

2つのカと同じけたさをする1つのカを求めること。

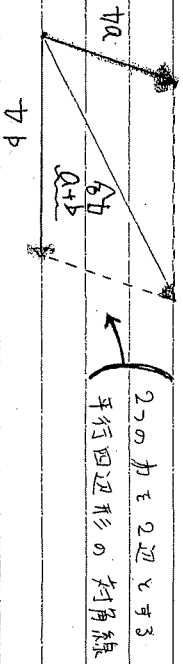
合カ：合成してできたカ。

① 一直線上 (正負の数の加法と同じ)



$$(+2) + (+3) = (+5) \quad (-2) + (+3) = (+1)$$

② 一直線上にない



2つのカを2辺とする
平行四辺形の対角線